

大学院進学

10月23日(水)

在学中の学生のみなさんが、
大学院進学を視野に入れるにあたって、
より進学や修了後のイメージができるよう、
修了生との懇談会を実施します！

18:15 スタート
NA 208にて

デザイン領域・環境デザイン領域の2領域の修了生と在校生を本学にお招きし、
大学院での学びの実体験を、大学院修了後のご活動へのつながりも踏まえてお話いただきます。

デザイン系の先輩

竹内 敦子
(たけうち あつこ)



本学情報デザイン学科を卒業後、大学院に進学。

2015年3月に大学院を修了し、現在は ym design 株式会社でグラフィックデザイナーとして勤務。

美術館、博物館、ギャラリーなどの文化施設や、アーティストをクライアントとした宣伝美術の制作に従事。

主な仕事に「生命の微—滋賀とアール・ブリュット」滋賀県立近代美術館 | 2015、「20th DOMA NI・明日展 寄留者の記憶」国立新美術館 | 2018、など。ym design 勤務の傍ら、個人名義でもデザイン活動を行っている。

徐 美羅
(ソミラ)



現在、修士課程デザイン領域イラストレーション分野の2年生。

本学情報デザイン学科を卒業後、修士課程に進学。

修了後の進路は(株) BEYOND COOL/web design に内定している。世界中のジュエリーや時計、アパレル、服飾雑貨の販売・卸・企画や製造も行う総合ファッション商社。学部の卒業制作では、「極楽」をテーマとして、韓国の木造建築の装飾である「丹精」の文様と象徴性に基づいた自分が思う極楽浄土のイメージを表現した。大学院修了作品では韓国と日本のストリートカルチャーをベースにした自分のアイデンティティをグラフィティとして表現する予定。

環境デザイン系の先輩

宮本 順平
(みやもと・じゅんぺい)



本学環境デザイン学科卒業後、大学院に進学。

2009年に大学院を修了し、株式会社日建設計入社後にシニアプロジェクトデザイナーとして勤務。

竣工PJに、神戸市須磨区庁舎(日本建築家協会優秀建築選)、日本経済新聞社大阪本社、豊中市立文化芸術センター(日本建築士会連合会賞優秀賞、日本建築学会作品選集、日本建築家協会優秀建築選、大阪建築コンクール大阪府知事賞、大阪まちなみ賞大阪府知事賞、日本コンクリート工学会賞作品賞、JSCA 賞奨励賞)などがある。

福田 慧美流
(ふくだえみる)



本学環境デザイン学科卒業後、大学院に進学。

2019年に大学院を修了し、鳳コンサルタント株式会社環境デザイン研究所に入社。集合住宅、建築の外構の基本・実施設計から現場監修まで幅広く携わっている。現在は、大学時代に基本設計を手がけた韓国・漢南の集合住宅において実施設計を経て建設中である。

■学部生のみなさん、**大学院学内特別進学制度**を知っていますか？

【大学院学内特別選抜制度を活用する主なメリット】

- ① 3年時終了時に大学院の「入学内定」を得られます！
- ② 入学試験時に必要な指定提出物の一部免除！
- ③ 4年生の間に大学院の科目の一部を履修することができます！

事前申込

不要